

2022年12月期決算 第1四半期決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ 設備投資の状況	P.1
④ 非資金項目	P.1
II 2022年12月期 第1四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2022年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2022年4月28日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

① 経営成績

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年2月10日「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

※1 2021年12月期第1四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期 第1四半期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 予想※2 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	9,899	10,960	1,060 ※1	10.7 ※1	46,987	48,200	22.7
営業利益	689	1,292	602	87.3	4,656	5,200	24.8
経常利益	650	1,246	595	91.6	4,847	5,400	23.1
四半期(当期)純利益	436	882	446	102.3	3,374	3,800	23.2
(参考)							
研究開発費	108	176	67	62.4	832	1,580	11.2
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS)	(円) 15.53	31.40	15.87		120.13	135.27	
自己資本四半期(当期) 純利益率(ROE)	(%) 0.4	0.8	0.4		2.9		
総資産経常利益率	(%) 0.5	1.0	0.5		3.8		
売上高営業利益率	(%) 7.0	11.8	4.8		9.9		
総資産四半期(当期) 純利益率(ROA)	(%) 0.3	0.7	0.4		2.6		

② 財政状態

(単位:百万円)	2021年12月期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	130,810	129,334	△1,476	△1.1
純資産	117,015	117,189	173	0.1
自己資本比率	(%) 89.5	90.6	1.1	
1株当たり純資産(BPS)	(円) 4,165.38	4,171.56	6.18	

③ 設備投資の状況

(単位:百万円)	2021年12月期 第1四半期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 予想
設備投資額	140	409	268	191.8	822	850
有形固定資産	77	353	275	356.4	597	480
無形固定資産	62	55	△6	△11.1	224	370

④ 非資金項目

(単位:百万円)	2021年12月期 第1四半期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2021年12月期 実績	2022年12月期 予想
減価償却費	108	102	△5	△4.9	413	470
長期前払費用償却費	129	197	68	52.7	722	770

Ⅱ 2022年12月期 第1四半期実績

① 四半期損益計算書

※1 2021年12月期第1四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

※2 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額	増減率(%)		2022年12月期	対予想 進捗率(%)	
	第1四半期	第1四半期		(B-A)/A		予想※2		
	A	B	B-A			C	B/C	
売上高	9,899	10,960	1,060	※1	10.7	※1	48,200	22.7
製商品売上高	9,712	10,867	1,154	※1	11.9	※1	47,830	22.7
腎・透析領域	3,039	2,651	△388	※1	△12.8	※1	11,790	22.5
皮膚疾患領域	2,444	2,993	549	※1	22.5	※1	12,090	24.8
アレルギー領域	3,213	4,080	866	※1	27.0	※1	18,950	21.5
その他	1,015	1,142	127	※1	12.5	※1	5,000	22.8
その他の売上高	186	92	△94	※1	△50.4	※1	370	25.0
売上原価	4,795	5,673	877	※1	18.3	※1	24,900	22.8
製商品売上原価	4,781	5,659	878	※1	18.4	※1		
その他の原価	13	13	△0		△3.0			
売上総利益	5,104	5,287	182	※1	3.6	※1	23,300	22.7
販売費及び一般管理費	4,414	3,995	△419	※1	△9.5	※1	18,100	22.1
販管費(研究開発費除く)	4,305	3,818	△487	※1	△11.3	※1	16,520	23.1
研究開発費	108	176	67		62.4		1,580	11.2
営業利益	689	1,292	602		87.3		5,200	24.8
営業外損益	△39	△45	△6					
経常利益	650	1,246	595		91.6		5,400	23.1
特別損益	△0	△0	0					
税引前四半期純利益	649	1,246	596		91.8			
法人税等	213	364	150					
四半期(当期)純利益	436	882	446		102.3		3,800	23.2

(参考) 売上高に対する比率

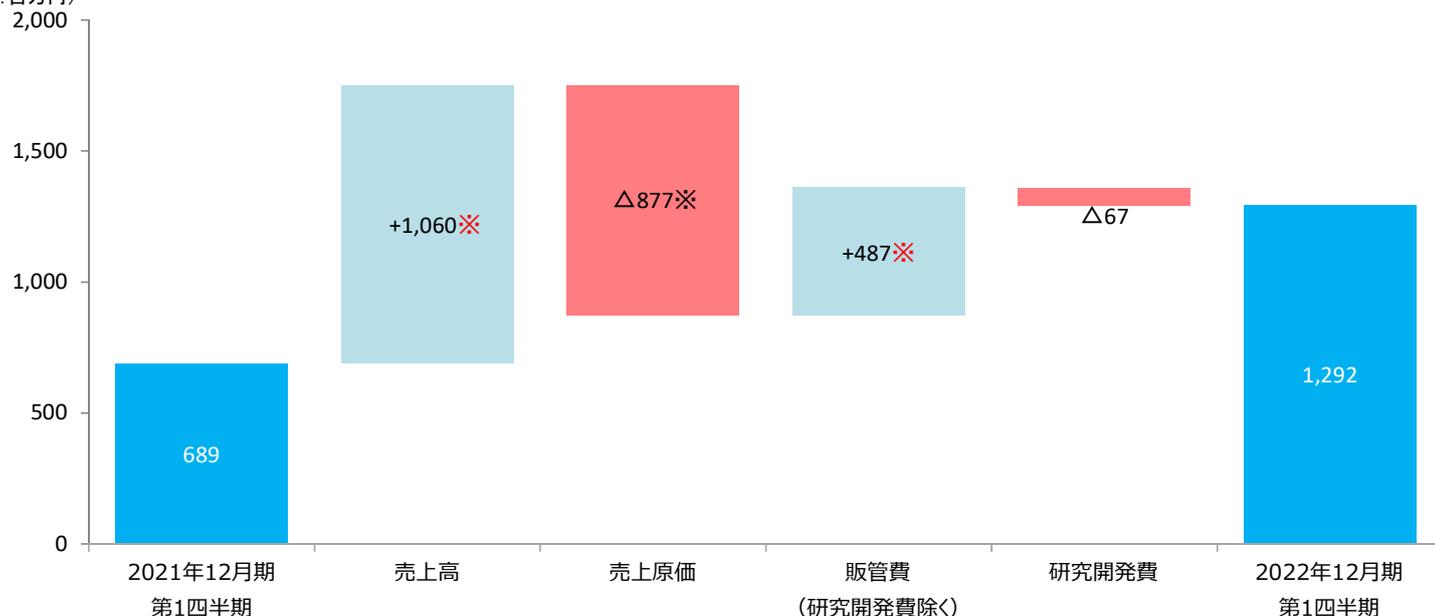
(単位:%)	2021年12月期	2022年12月期	増減	
	第1四半期	第1四半期		
	A	B	B-A	
売上原価	48.4	51.8	3.4	※1
販売費及び一般管理費	44.6	36.4	△8.2	※1
研究開発費	1.1	1.6	0.5	
営業利益	7.0	11.8	4.8	
経常利益	6.6	11.4	4.8	
四半期純利益	4.4	8.0	3.6	

【対前年同期増減要因】

営業利益（1,292百万円 対前年同期+602百万円）

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加により増収増益

(単位:百万円)



※ 2021年12月期第1四半期実績には「収益認識に関する会計基準」等を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

主な増減要因

売上高	: 販売数量の増加（コレクチム、シダキユア、ミティキユア） 収益認識会計基準適用による減少 薬価改定による減少
売上原価	: 販売数量の増加、収益認識会計基準適用による増加 販売数量の減少（レミッチ）
販管費（研究開発費除く）	: 収益認識会計基準適用による減少
研究開発費	: 組織変更（臨床試験体制の整備）に伴う費用の増加

経常利益（1,246百万円 対前年同期+595百万円）

特記事項：特になし

四半期純利益（882百万円 対前年同期+446百万円）

特記事項：特になし

② 製商品別売上高

※1 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、比較対象となる2021年12月期第1四半期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載していません。

※2 2021年12月期第1四半期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2021年12月期 第1四半期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減額 ※1 B-A	増減率(%) ※1 (B-A)/A
製商品売上高	9,712	10,867	1,154 ※2	11.9 ※2
[腎・透析領域]				
リオナ錠	1,430	1,453	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	1,239	858	-	-
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※3	368	301	-	-
高カルウム血症改善剤				
その他	1	37	-	-
計	3,039	2,651	△388 ※2	△12.8 ※2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	612	1,309	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※3	1,164	1,011	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※3	421	375	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	153	221	-	-
抗真菌薬				
その他	93	75	-	-
計	2,444	2,993	549 ※2	22.5 ※2
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※3	1,662	2,120	-	-
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※3	1,474	1,909	-	-
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	76	50	-	-
計	3,213	4,080	866 ※2	27.0 ※2
[その他]				
ビオスリー	691	724	-	-
活性生菌製剤(整腸剤)				
その他	323	417	-	-
計	1,015	1,142	127 ※2	12.5 ※2

※3 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2021年12月期 第1四半期 A	2022年12月期 第1四半期 B	増減 ※1 B-A	増減率(%) ※1 (B-A)/A
自社品売上高	5,363	5,939	-	-
自社品比率 (%)	55.2	54.7	-	-

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-052 「コレクテム®軟膏」	乳幼児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)創製化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
JTE-061	アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	尋常性乾癬	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase II			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II / III 終了※			<ul style="list-style-type: none"> ・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2022年2月10日）からの変更点
変更はありません

上記のほか、以下の契約を締結しております。

・2021年3月 Verrica Pharmaceuticals Inc.との間で、同社が有する皮膚疾患治療薬VP-102について、日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2022年12月期 業績予想

2022年12月期 業績予想については、前回発表（2022年2月10日「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値から変更はありません。

① 損益計算書

※1 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
	実績	予想※1		
	A	B		
売上高	46,987	48,200	1,212 ※2	2.6 ※2
製商品売上高	46,290	47,830	1,539 ※2	3.3 ※2
腎・透析領域	13,502	11,790	△1,712 ※2	△12.7 ※2
皮膚疾患領域	11,992	12,090	97 ※2	0.8 ※2
アレルギー領域	15,971	18,950	2,978 ※2	18.7 ※2
その他	4,824	5,000	175 ※2	3.6 ※2
その他の売上高	697	370	△327 ※2	△47.0 ※2
売上原価	22,649	24,900	2,250 ※2	9.9 ※2
売上総利益	24,338	23,300	△1,038 ※2	△4.3 ※2
販売費及び一般管理費	19,682	18,100	△1,582 ※2	△8.0 ※2
販管費（研究開発費除く）	18,849	16,520	△2,329 ※2	△12.4 ※2
研究開発費	832	1,580	747	89.8
営業利益	4,656	5,200	543	11.7
経常利益	4,847	5,400	552	11.4
当期純利益	3,374	3,800	425	12.6

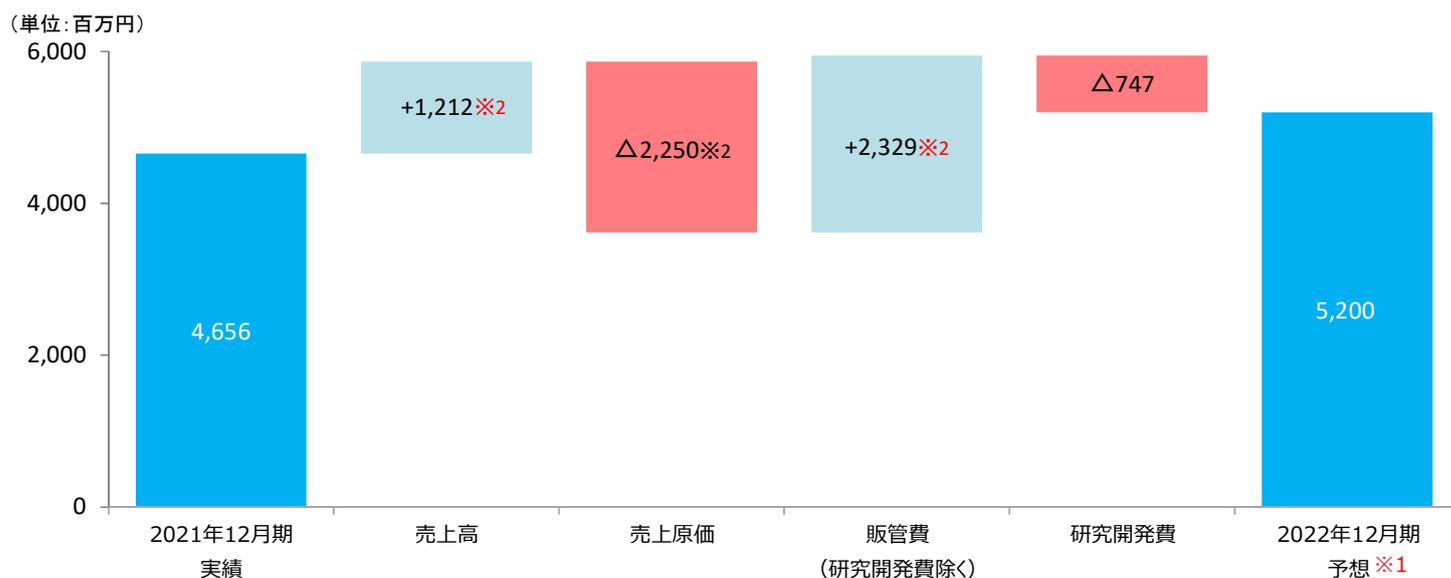
(参考) 売上高に対する比率

(単位:%)	2021年12月期	2022年12月期	増減 B-A
	実績	予想※1	
	A	B	
売上原価	48.2	51.7	3.5 ※2
販売費及び一般管理費	41.9	37.5	△4.4 ※2
研究開発費	1.8	3.3	1.5
営業利益	9.9	10.8	0.9
経常利益	10.3	11.2	0.9
当期純利益	7.2	7.9	0.7

【対前期実績増減要因】

営業利益（5,200百万円 対前期実績+543百万円）

✓ アレルゲン領域及びコレクチムの売上増加により増収増益の見込



※1 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、対前期増減額につきましては参考値です。

主な増減要因

売上高	: 販売数量の増加 (シダキュア、ミティキュア、コレクチム、リオナ) 収益認識会計基準適用による減少 薬価改定による減少 販売数量の減少 (レミッチ)
売上原価	: 販売数量の増加、収益認識会計基準適用による増加
販管費 (研究開発費除く)	: 収益認識会計基準適用による減少 (前期) パソコン更新等の一過性費用の発生 ロイヤリティの増加
研究開発費	: 臨床試験費用 (VP-102) の増加

経常利益（5,400百万円 対前期実績+552百万円）

特記事項：特になし

当期純利益（3,800百万円 対前期実績+425百万円）

特記事項：特になし

② 製商品別売上高

※1 当第1四半期会計期間の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年12月期予想は当該変更を織り込んだ数値となっております。比較対象となる2021年12月期実績の収益認識基準が異なることから、製商品別の増減は記載しておりません。

※2 2021年12月期実績には当該会計基準を遡及適用していないため、増減につきましては参考値です。

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減額	増減率(%)
	実績	予想※1	※1	※1
	A	B	B-A	(B-A)/A
製商品売上高	46,290	47,830	1,539 ※2	3.3 ※2
[腎・透析領域]				
リオナ錠	6,863	7,150	-	-
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤				
レミッチ	5,058	3,170	-	-
経口そう痒症改善剤				
ケイキサレート ※3	1,525	1,240	-	-
高カルウム血症改善剤				
その他	55	230	-	-
計	13,502	11,790	△1,712 ※2	△12.7 ※2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏	4,025	5,010	-	-
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤				
アンテベート ※3	4,825	4,070	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ロコイド ※3	1,698	1,560	-	-
外用副腎皮質ホルモン剤				
ゼフナート	1,043	1,100	-	-
抗真菌薬				
その他	398	350	-	-
計	11,992	12,090	97 ※2	0.8 ※2
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※3	8,325	9,990	-	-
スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬				
ミティキュア ダニ舌下錠 ※3	7,386	8,720	-	-
ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬				
その他	258	240	-	-
計	15,971	18,950	2,978 ※2	18.7 ※2
[その他]				
ビオスリー	3,213	3,220	-	-
活性生菌製剤(整腸剤)				
その他	1,610	1,780	-	-
計	4,824	5,000	175 ※2	3.6 ※2

※3 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位:百万円)	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
	実績	予想※1	※1	※1
	A	B	B-A	(B-A)/A
自社品売上高	24,843	26,530	-	-
自社品比率 (%)	53.7	55.5	-	-